

4 野菜畑の除草剤

(1) 使用上の一般的注意事項

野菜は作目が多く地域によって作型が異なることから、除草剤使用の一般的注意の他にも薬剤の選択、土壌管理、使用量などに細心の注意を払う必要がある。

一般的に土壌処理剤の薬害は、薬剤の移行しやすい砂土ほど大きく、野菜のような、多毛作の栽培様式では、薬剤の種類によって残効がみられ、野菜の種類によっては後作に影響する場合がありますので注意を要する。また、概してイネ科に効果がある薬剤は、広葉の草種に効果の少ないことが指摘されるので、草種に応じた薬剤の選択が必要である。なお、土壌処理剤の中には使用効果を高めるために、土壌混和が有効な場合などもあり、使用に当たっては、こうした点の考慮も必要である。